

## 神戸市水道労働組合北支部との交渉議事録

1. 日 時：令和6年9月2日（月） 9：30～11：00
2. 場 所：北部水道管理事務所2階会議室
3. 出席者：（局）北部水道管理事務所長、係長3名  
（組合）北支部長、北支部書記長、他9名
4. 議 題：2025年度北支部産別要求の回答について
5. 発言内容：  
（局） 2025年度北支部産別要求に対して別紙の回答書のとおり回答する。  
※別紙の回答書を配布の上読み上げ

### 人員関係

- （組合） 庶務パートが担当者1人となっている。他事務所は3名いる。当事務所は2名必要だと考えるため庶務パート正規職員1名増員を要求する。
- （局） 職員配置については、管理運営事項のため交渉できないが、令和6年度当初庶務パートが1人体制になったことから、急遽6月から会計年度1名を雇用する対応を行い、現在2名体制となっている。今後も必要な措置を講じていきたい。
- （組合） 昨年度、効率化を理由に工事係が2名減員された。現状人員が足りていない。また、新規水道技術職の配属が無い場合、技術継承ができていないことから水道技術職の2名増員を要望する。
- 水道技術職を増やすビジョンがあったはずである。労働人口が減っている中で局としても水道技術を積極的に採用していただきたい。
- （局） 職員配置については、管理運営事項のため交渉できないが、昼間の時間帯に事務所に職員がいない状況は理解していることから今後も必要な措置を講じていきたい。
- 水道技術職採用については局としても様々な努力はしているが、市長部局の技術職採用についても非常に厳しい状況であることから苦戦している現状である。要望があったことは伝える。

### 自家発電装置の設置

- （組合） 北部水道管理事務所にマッピング業務が集約されているにも関わらず、非常電源が無い状態であり、他の事務所より設備が充実していない状況でもある。昨年に継続して要望する。
- また、昨年度も営繕要求をしたが通らなかった理由を教えてください。
- （局） 今年度もすでに営繕要求を行った。昨年度要求が通らなかった理由はわからないが、今年度は、自家発電の要求と太陽光発電の要求を分けて行っている。

#### 南東エントランスの浸水対策

- (組合) 台風などの防風雨の際に自動ドアの隙間から庁舎内に雨水が浸水してくる。排水溝の整備をお願いしたい。
- (局) 土嚢やビニールシートでその都度対応している状況は理解している。すでに営繕要求を行った。

#### 待機態勢の見直し(電話番)

- (組合) 現状、北部の電話番は東部にて行われているが、管轄外である北区の電話対応しており、非常に負担が大きいと聞いている。また北部で電話を聞いた方が効率的であり、作業中の電話対応の不安も解消されることから、北部に電話番を置きたい。
- (局) 令和6年6月24日に開催された宿日直待機意見交換会でも要望したが、「現行の体制で電話対応ができるように、営業関係の電話受付の負担を軽減する取り組みを行っていく」という回答であった。所属としては職員の声を受け止めしっかりと今後も要望していきたい。

#### 水道技術への転任について

- (組合) 一定期間局で行われてきたが、継続して局で実施してほしい。
- (局) 所属としては職員の思いをしっかりと受け止め、それを伝えていきたい。現在は人事委員会において転任試験が実施されていることから、転任を希望される場合はそちらの受験を勧める。

#### 固定資産・備品について

- (局) ポロシャツについては、局内安全衛生委員会でも全支部から出ている案件でもあり、事務所独自での運用は難しいため、改めて支部からも要求があったことを伝える。製氷機については安全衛生委員会で検討していきたい。相関式漏水探知機については所管課と更新について協議したい。その他備品については限られた財源の中ではあるが、優先順位を決めながら購入を検討したい。また、消耗品であることから来年度の予算要望は行っていく。
- (局) 以上、交渉を終了させていただく。